政府施設を活用した各行政分野におけるペロブスカイト太陽電池の需要創出事業

【令和9年度要求額　500百万円（新規）】 環境省

ペロブスカイト太陽電池について、各行政分野における基本モデルの創出、有効性評価と理解醸成を実施し、需要創出を図ります。

1. 事業目的

2050年ネット・ゼロ実現に向けた鍵となるペロブスカイト太陽電池の早期社会実装に向け、公共部門を中心に需要創出を進めている。一方、本格的な供給フェーズに対応する需要を創出するには、導入に向けた事前調整及び行政手続や、導入による施設運営等へのメリット等を明らかにしていくことが求められる。このため、政府施設を活用した先行導入により、行政手続き面も含む基本モデルの創出、有効性評価、本事業成果の周知・広報を実施し、ペロブスカイト太陽電池の本格的な供給に対応する継続的な需要創出を実現する。

2. 事業内容

①ペロブスカイト太陽電池の導入による有効性の評価・検証

〇導入対象施設

各省庁や地方公共団体等への展開性が高い施設（庁舎、社会福祉施設、文教研修施設、研究機関等）又は普及啓発効果の高い施設

〇評価・検証

従来型の太陽電池では設置が難しい建物屋根/外壁/窓等へペロブスカイト太陽電池を導入し、事前調整や行政手続等について具体的に整理するとともに、その発電性能、建築物との適合性、施設運営への効果、行政分野の特徴に応じた課題等について評価・検証を行う。

②理解醸成に向けた周知・広報

①の結果をとりまとめ、地方公共団体等に対して周知・広報を実施する。

3. 事業スキーム

■事業形態： 委託事業

■ 委託先　： 民間事業者・団体等

■実施期間： 令和９年度～令和12年度

4. 事業イメージ

導入する政府施設のイメージ：

お問合せ先：　環境省地球環境局地球温暖化対策課　　電話：　03-5521-8249